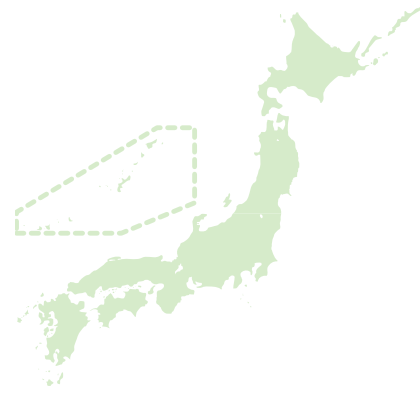


平成27年度 「言語聴覚の日」イベント報告



宮崎県

前年度までの言語聴覚の日の活動はバス広告を行っていましたが、今年度は会員が直接県民に訴えかける場を持つことを重視し、言語聴覚士について説明したパンフレットと県士会のロゴを印刷した風船の配布を計画しました。宮崎県は県北・県央・県西の3ブロックに分かれており、県央と県西は街頭や道の駅での広報活動、県北は県内唯一の養成校である九州保健福祉大学があるため、大学と協力してショッピングモール内でパンフレットと風船の配布に加え、お口の健康チェックや無料相談などの活動を行いました。九州保健福祉大学の皆さんにセッティングしていただいたブースには、常時数名の県民の方が出入りし、口腔運動機能の測定や歯科医師によるお口の健康チェックを受けておられました。県民の皆様にお声かけさせていただいた中では、「主人がお世話になりました」や「STのリハビリを受けたいんだけど・・・」の声を聞くことができ、STの認知度を感じる反面、言語聴覚士を「聞いたことない」と答える方が多かったこと、さらには「何か宗教ですか？」と答えられる場面もあり、まだまだ社会認知度の低さを痛感しました。会員が直接活動できたこと、養成校との連携ができたことなど、実際活動してよかった面もありましたが、活動できる会員の確保が難しいなどの課題も見つかりました。今後も言語聴覚士について広く知ってもらえるよう活動を県士会全体で盛り上げていきたいと思っております。

